

# アメリカ大統領選挙を 紐解く

---

東京理科大学 経営学部 経営学科

駒村綾乃

# 目次

---

- 研究目的
- 研究概要
- 研究方法
- 分析結果
- まとめ
- 考察
- 参考文献

# 研究目的

---

・今年世界中で注目されたアメリカ大統領選挙：バイデン氏の勝利。

→アメリカ大統領選挙において演説の機会が多く設けられるので、何が語られるかが注目されやすい。

・トランプ氏の言動に批判が集まったりTwitterが停止されたりと、言動に注目する機会が多かった。



◎過去数回のアメリカ大統領選挙における演説で何が語られてきたのか、その演説の持つ意味を明らかにする。

◎各演説を比較、検討することで2020年アメリカ大統領選挙について理解を深め、考察する。

# 研究概要

## ～米大統領選挙の流れ～

---

- ・4年に1度行われる。
- ・11月の第1月曜日の翌日の火曜日に投票
- ・大きく、予備選挙と本選挙に分かれる。

### 予備選挙

各党内で大統領候補を絞り込む。

### 本選挙

民主党候補者と共和党候補者が1対1で戦う。

討論会が開かれ、候補者が議論を交わし、それぞれの政策をアピールしていく。

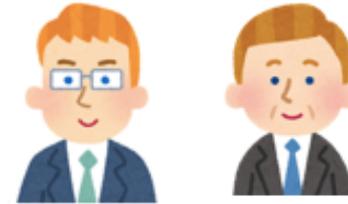


# 研究概要

## ～米大統領選挙の流れ～

9月

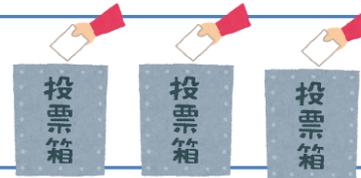
- 各党の候補者決定
- 本選挙スタート



- 候補者が一般有権者にアピール

11月

- 全州で一般投票



1月

- 新大統領就任



# 研究概要

## ～2020米大統領選挙～

・第59回アメリカ大統領選挙

民主党代表  
ジョー・バイデン

VS

共和党代表  
ドナルド・トランプ

・投票率66.7%(暫定)、バイデン氏が306人の選挙人を獲得し当選

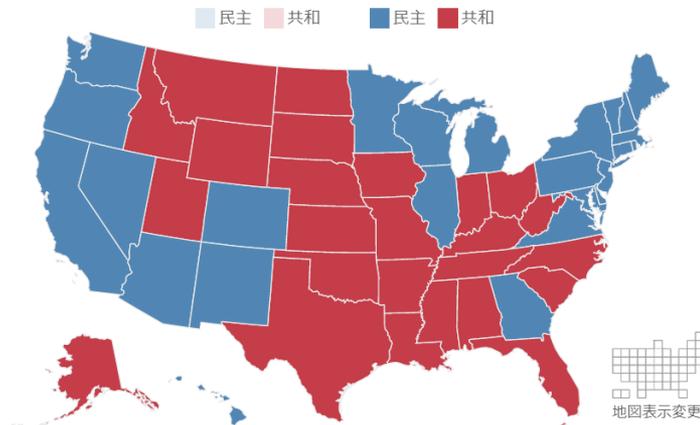


図1 開票結果  
(朝日新聞デジタルより)

# 研究概要

## ～2020米大統領選挙～

主な争点	バイデン	トランプ
コロナに伴う経済再開	慎重	注力
オバマケア	拡充	撤廃
外交・安全保障	同盟関係修復	アメリカ第一主義
北朝鮮に対して	首脳会談は批判	積極的交渉
移民政策	移民国家の責任を果たす	不寛容政策
教師の待遇	助成金で給与UP	待遇改善なし
環境問題対策	環境保護重視	経済重視
銃規制	前向き	慎重
LGBTの権利	拡大	拡大に慎重

# 研究概要

## ～米大統領選挙における演説～

・アメリカ大統領選挙期間において、候補の演説・スピーチの機会が多い。

→各地で行われる集会、テレビでの討論会、勝利宣言、敗北宣言、各SNSでの動画配信など

・今回は、指名受諾演説と勝利宣言に注目する。

政党からの正式な立候補者として指名を受けた者が受諾に際して行う演説。



- ・政策が具体的に示される。
- ・注目されやすい

候補者のうち、当選確実となった者が行う宣言。



- ・国民に対する誓いや主張が簡潔、明確に述べられている。
- ・全国民に向けたメッセージであるため、パフォーマンスとしての評価も可能。

# 研究方法

---

## ①研究対象

- a. 2020年バイデン氏、トランプ氏、2016年トランプ氏、クリントン氏の指名受諾演説
- b. 2020年バイデン氏、2016年トランプ氏、2008年オバマ氏の勝利宣言

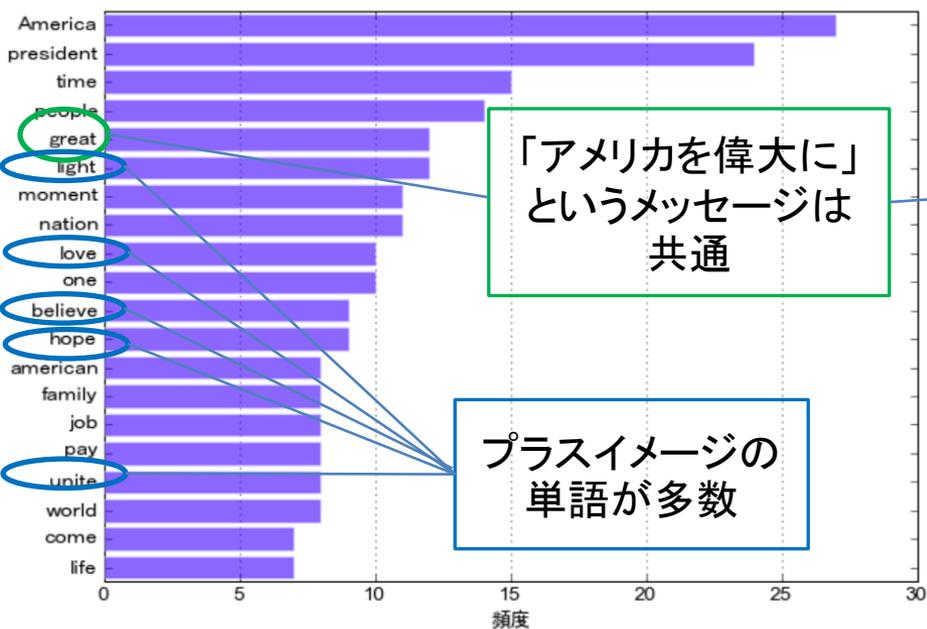
## ②方法

①をTMSを用いて分析する。

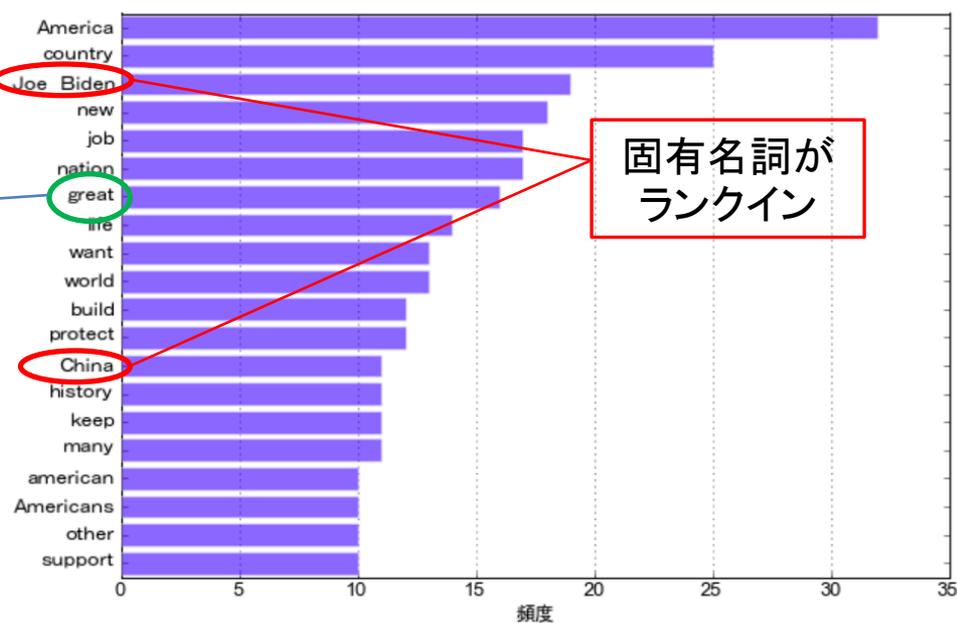
- ・単語頻度分析
- ・特徴語抽出
- ・評判抽出
- ・特徴表現抽出

# 分析結果(a) ～単語頻度分析～

バイデン氏指名受諾演説(2020)



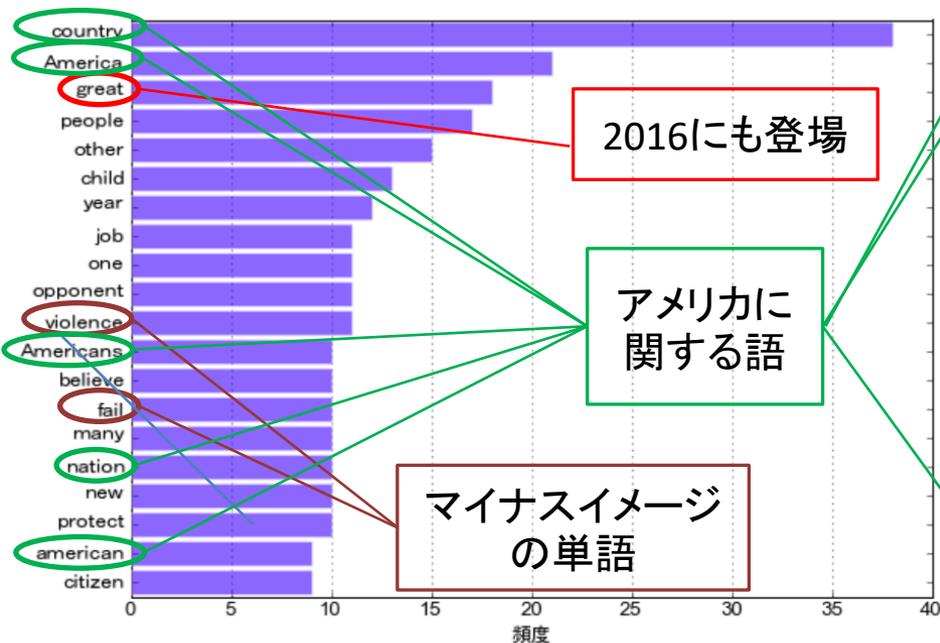
トランプ氏指名受諾演説(2020)



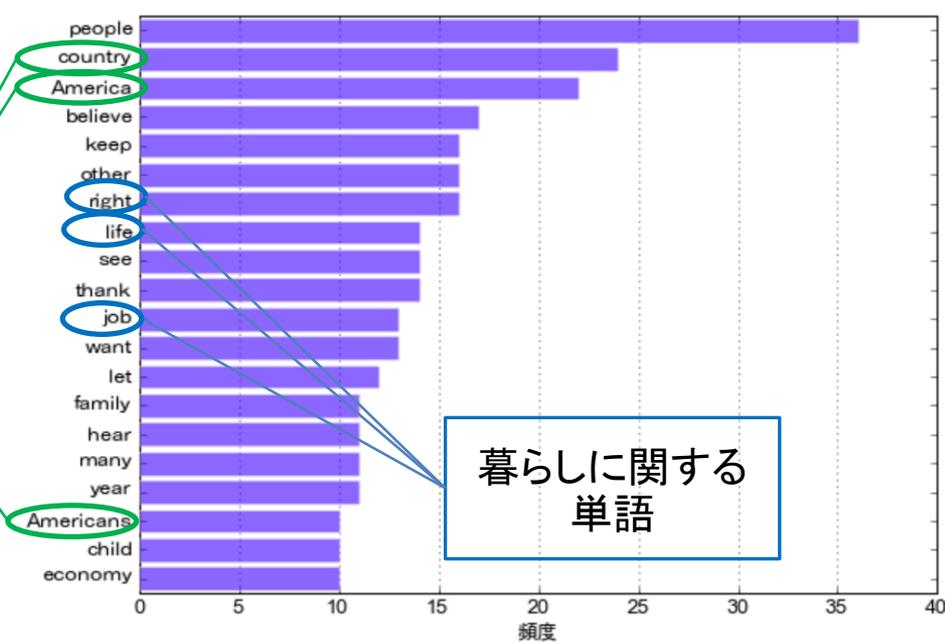
※have、know、make、say、do、go、get、take、workは含まない。

# 分析結果(a) ～単語頻度分析～

トランプ氏指名受諾演説(2016)



クリントン氏指名受諾演説(2016)



※have、know、make、say、do、go、get、take、workは含まない。

# 分析結果(a) 特徴語抽出

2020バイデン	2020トランプ	2016トランプ	2016クリントン
president	Joe Biden	country	people
America	China	opponent	keep
light	spend	violence	thank
time	Biden	fail	right
moment	month	terrorism	believe
hope	agenda	citizen	Donald Trump
unite	new	Hillary Clinton	help
love	entire	system	let
pay	law enforce	great	hear
one	left	receive	see
current	allow	crime	economy
nation	federal	same	other
find	support	politician	real
injustice	produce	bad	small
purpose	term	child	thing

## 2020バイデン

・「light」、「hope」、「love」といった前向きな言葉が見られる。

## 2020トランプ

・「Joe Biden」、「China」などの固有名詞が多く見られる上に指標値も高い。

## 2016トランプ

・「violence」、「fail」などマイナスイメージの言葉が多い。

## 2016クリントン

・総じてマイナスイメージの言葉は見られない。

・「right」、「keep」、「real」など誠実なイメージの言葉が見られる。

# 分析結果(a)

## ～特徴表現抽出～

2020バイデン	2020トランプ	2016トランプ	2016クリントン
light-find	office-take	oath-take	people-work
love-unite	America-keep	chance-have+ない	America-great
path-choose	Joe Biden-claim	opponent-want	school-go
world-lead	ally-claim	city-fail	way-work+ない
business-close	vaccine-produce	country-strip	people-have
progress-make	shutdown-inflict	day-kill	Donald Trump-say
history-have	border-open	endorsement-receive	tax break-take
people-give	life-save	government-unworthy	economy-work+ない
way-find	power-give	trade agreement-turn	one+ない-have
world-change	lawyer-have	message-have	credit-go

# 分析結果(a) ～ 評判抽出～

## 好評語TOP5

people

job

life

America

future

## 不評語TOP5

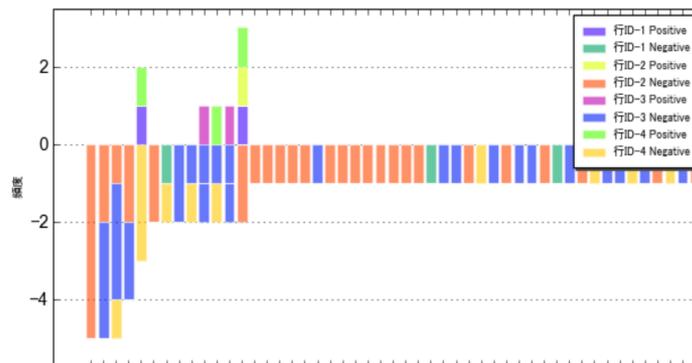
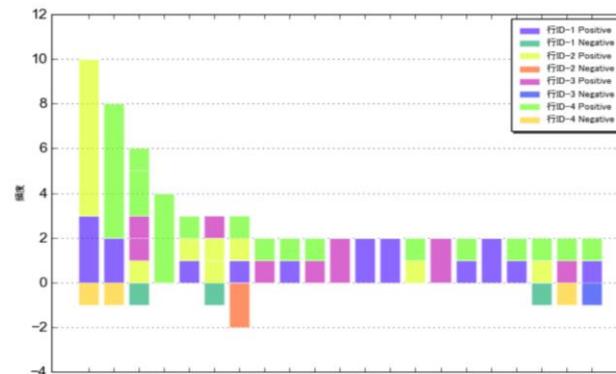
alien

crime

trade deal

immigrant

time



- ・2016トランプ氏の受諾演説において、好評語は少ない。
- ・2020、2016ともに、トランプ氏の受諾演説における不評語が目立つ。
- ・特に不評語TOP4はトランプ氏が一貫して主張している。
- ・2016クリントン氏の受諾演説においては、好評語が目立つ。

# まとめ

## ～(a)指名受諾演説～

---

### 2020バイデン氏

- 一貫して、プラスイメージの語が多い。
- 「find light」、「change-world」、「unite」等、アメリカの統一や世界の現状打破を思わせる。

### 2020トランプ氏

- 固有名詞が多く、直接的である。
- マイナスイメージの語が多い。

### 2016トランプ氏

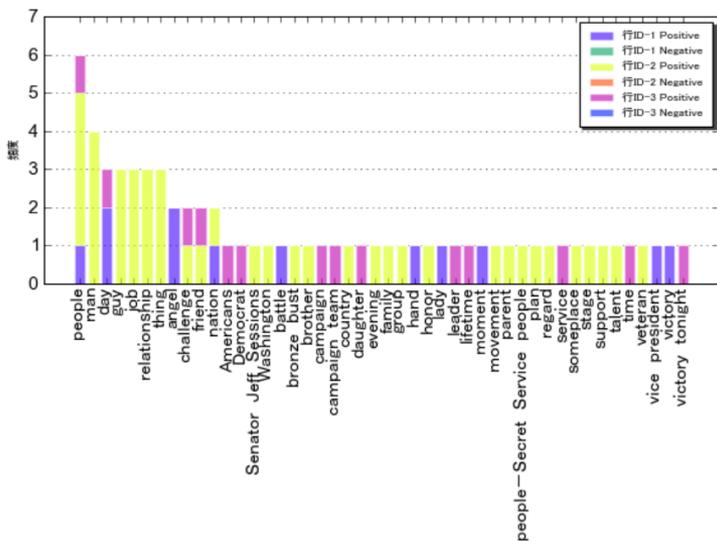
- 抽象的ではなく、具体的なイメージが湧く語が多い印象。
- マイナスイメージの語が多い。「violence」、「terrorism」等。

### 2016クリントン氏

- 否定形が多く見られる。
- 好評語が目立つ。

# 分析結果(b) ～ 評判抽出、特徴語抽出～

## 〈評判抽出〉



・不評語はほとんどなく、好評語の割合がかなり多い。

・特に2016年のトランプ氏の勝利宣言では他と比べて多く見受けられる。

## 〈特徴語抽出〉

### 2020バイデン

America

make

battle

nation

faith

believe

control

folk

force

time

### 2016トランプ

great

thank

people

have

want

go

Reince

say

unbelievable

get

### 2008オバマ

new

tonight

answer

change

election

hope

fall

more

achieve

come

# 考察

---

・2020大統領選挙にて、両者ともに「great-America」等の発言が目立った。

→世界におけるアメリカの指導力を強めようというメッセージ。

・トランプ氏は両選挙とも固有名詞、また具体的、直接的な語を多用。

→メッセージがより具体的になり、影響力を持つ一方で、反感も買いやすいのでは。世論に上手くマッチすると強いと感じた。

・民主党候補者の演説はトランプ氏とは対照的で、どちらかというと抽象的な語やポジティブなイメージの語が多い。

→民主党は大きな政府を目指すことから幅広い層の国民に支持されているため、批判が集まらないよう配慮されているのではないか。

・勝利宣言では、比較的短文が多く、「God bless you」、「Thank you」といった我々に向けてのメッセージや、ポジティブな語が多く見られる。

→パフォーマンス要素が強い。リーダーとしての魅せ方が現れているようである。

# 参考文献

---

・NHK「アメリカ大統領選挙2020」[アメリカ大統領選挙2020 | NHK NEWS WEB](#) (最終閲覧日: 2021/1/2)

・ハテナブログ「アメリカ大統領選挙2020」  
<https://hatarakukasan.hatenablog.com/entry/2020/09/06/184934>

(最終閲覧日: 2021/1/2)

・amanaimages「歴代アメリカ合衆国大統領一覧」  
<https://amanaimages.com/editorial/gougai/archive/usapresident.html>

(最終閲覧日: 2021/1/2)

・楽天ニュース「バイデン氏、政権奪還へ融和訴え」  
[https://news.infoseek.co.jp/photo/kyodo\\_kd-newspack-2020082101001969/](https://news.infoseek.co.jp/photo/kyodo_kd-newspack-2020082101001969/)

(最終閲覧日: 2021/1/2)

# 参考文献

---

・Wikipedia「2020年アメリカ大統領選挙」

<https://ja.wikipedia.org/wiki/2020%E5%B9%B4%E3%82%A2%E3%83%A1%E3%83%A%E3%82%AB%E5%90%88%E8%A1%86%E5%9B%BD%E5%A4%A7%E7%B5%B1%E9%A0%98%E9%81%B8%E6%8C%99>

(最終閲覧日: 2021/1/2)

・朝日新聞デジタル「アメリカ大統領選挙2020」

<https://www.asahi.com/international/us-election/2020/>

(最終閲覧日: 2021/1/2)

・abcnews「Donald Trump's 2020 Republican National Convention speech」  
「Joe Biden's 2020 Democratic National Convention Speech」  
[FULL TEXT: Donald Trump's 2020 Republican National Convention speech - ABC News \(go.com\)](#)

[FULL TEXT: Joe Biden's 2020 Democratic National Convention Speech - ABC News \(go.com\)](#) (最終閲覧日: 2021/1/2)

・NHK newsweb「アメリカ大統領選挙2016」  
[アメリカ大統領選挙 | NHK NEWS WEB](#)  
(最終閲覧日: 2021/1/2)